

[交通安全の価値を考える]

令和2年*月*日(*)

☆ 安全運転に関する基礎心理学

- 危険認知
- 原因帰属

1 安全運転ができない理由

- ① 自己過信 … 「私は大丈夫！」 → 食の安全と交通安全
- ② 重要性の認識の欠如 … ありふれた行動（手段）の重要性・危険性の認識
- ③ 他人の危険への無関心
- ④ 面倒、疲れる
- ⑤ 保証がない

2 事故情勢

- (1) 死亡事故の減少 → ワースト返上（198人→156人）の目的は何か？
- (2) 人身事故件数 … 昨年は5年前に比較して33.2%の減少
 - ・ 減少要因 … 少子化、エコ（HV）

3 交通情勢の現状と重要課題

- (1) 自動車安全機能の急速な進化
 - ※ リスク・ホメオスタシス理論 ～ 交通事故を減らすために必要なものは？
 - ・ 自動車安全性能の急速な進化 … その効果・影響
- (2) 道交法改正
 - ① 「ながら運転」の罰則強化 R1.12.1 施行 → 新しい運転意識の育成
 - ⇒ 罰則の有無強弱で行動を規制するのではなく、自分の良心に基づいて運転すること。
 - ② 「あおり運転」の厳罰化＝「妨害運転罪」 R2.6.30 施行
- (3) 高齢化
 - ① 人口・免許人口
 - ② 自己過信
 - ③ 返納制度
 - ④ 道交法改正
 - ⑤ 認知機能

4 過失の程度と結果の重大性

- ～ 比例しない
 - 滋賀県大津市の事故 (R1.5.8)
 - 過失の程度と失われた幼児の命、残された心と体の傷
 - ・ 専門家のコメント「偶然が重なり被害が拡大した」 → 命が失われたのは偶然か？

5 安全運転管理の目的

- 企業（会社）が行う安全運転管理とは、経営コストを削減するための活動なのか？
 - ⇒ 安全運転管理とは、コスト削減活動ではない。

6 警察官が交通違反を取り締まる理由

- (1) 指定場所一時不停止
- (2) 横断歩行者妨害 → 新しい交通環境の創出

☆ 交通安全の「安全」とは？

☆ 生きていくということ（永六輔さん）